

相模原市立新町中学校

「働くこと」について学ぶ

～社会保険労務士による出前授業が行われます！～

相模原市立新町中学校では、総合的な学習の時間の一環として、神奈川県社会保険労務士会の方々を招き、出前授業を実施します。対象は二年生全員です。

この授業では、「働くことの意味と心構え」、「働くルール」、「正しい社会保障の理解」等を学びます。社会の仕組みや労働者としての権利・義務を学ぶことはキャリア教育を進めていく上でとても重要です。生徒には、これをきっかけに、働くことについて理解を深めて欲しいと期待しています。

なお、神奈川県社会保険労務士会の皆さんは、昨年度も本市の他の中学校を訪問し、出前授業を行ってくださったそうです。この取組が他校にも広がることを期待しています。



1 ねらい

社会保険労務士による授業を通して労働基準法、給料明細表、社会保険、社会保障、職場生活など具体的なことごとらについての内容を知り、「働くこと」の理解を深めるとともに職業選択に対する意識を高める。

2 講師

社会保険労務士10名

2学年5学級を2つに分け、10組、10ヶ所で授業が行われます。

3 日時

平成26年12月16日（火） 10：50～12：30

4 場所

相模原市立新町中学校 2年生各教室及び特別教室



問い合わせ先：
相模原市立新町中学校
電話042-742-0036
担当者 教頭：馬場